

セブン銀行2022年3月期 第2四半期

決算説明資料

Today's Agenda

01 2022年3月期 第2四半期決算

02 中期経営計画の進捗

03 APPENDIX

01 2022年3月期 第2四半期決算

2022年3月期 第2四半期決算ダイジェスト〔連結〕

- 【前年比】 収益は前年比微減。先行投資等の影響により減益
- 【計画比】 収益はほぼ計画線。半導体供給不足の影響から新型ATMへの更改が遅延しているなどの費用の下振れを主因として、利益は計画比上振れ

		前年比	計画比
経常収益	674億円	△1.3%	+1.2%
経常費用	523億円	+5.6%	△2.9%
経常利益	150億円	△19.7%	+18.1%
親会社株主に帰属する 中間純利益	108億円	△23.9%	+21.3%
EBITDA	229億円	△10.1%	—

注1) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 本資料における前年比及び計画比は全て表示単位で比較

注3) 連結損益の為替レート

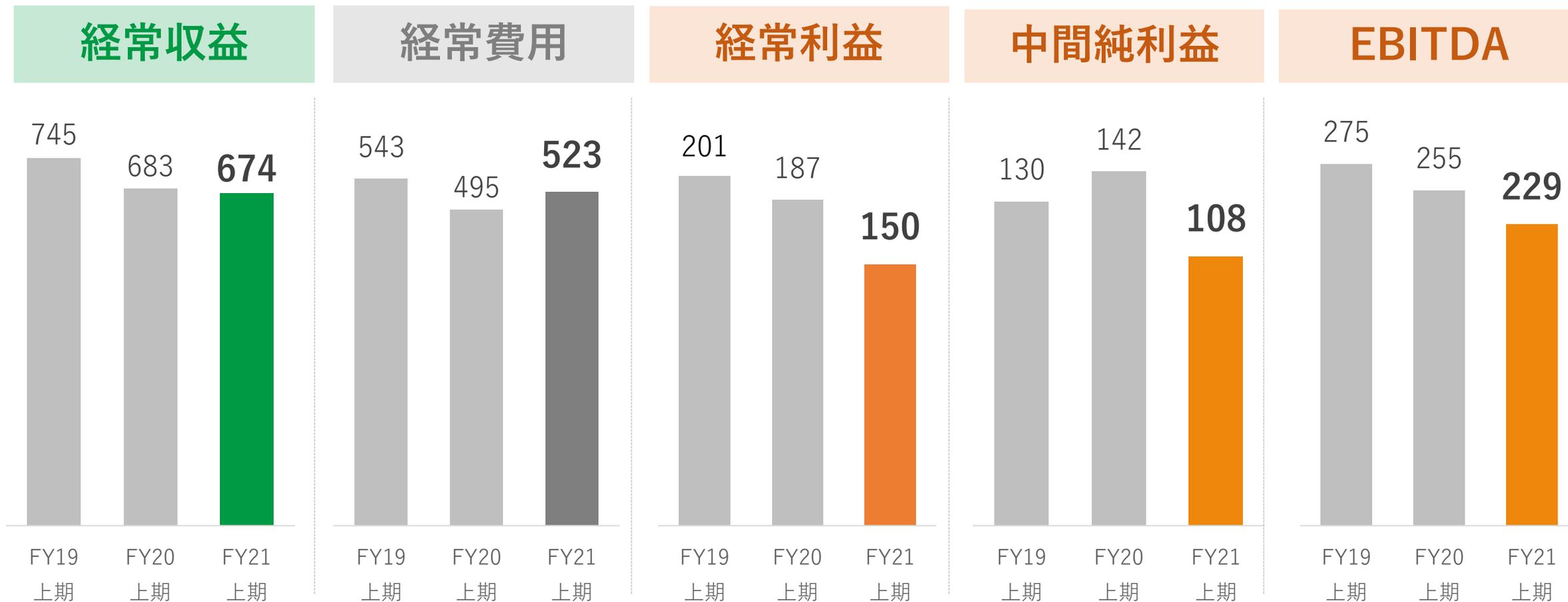
1米ドル：2021年3月期上期実績 = 108.23円、2022年3月期上期実績 = 107.82円、2022年3月期計画 = 103.00円

注3) 本資料におけるEBITDAは全て経常利益 + 減価償却費

第2四半期業績推移〔連結〕

- 【経常収益】 前年比は微減。コロナ前の前々年比は $\triangle 9.5\%$
- 【経常利益】 前年比は $\triangle 19.7\%$ 。前々年比は $\triangle 25.3\%$

(単位：億円)

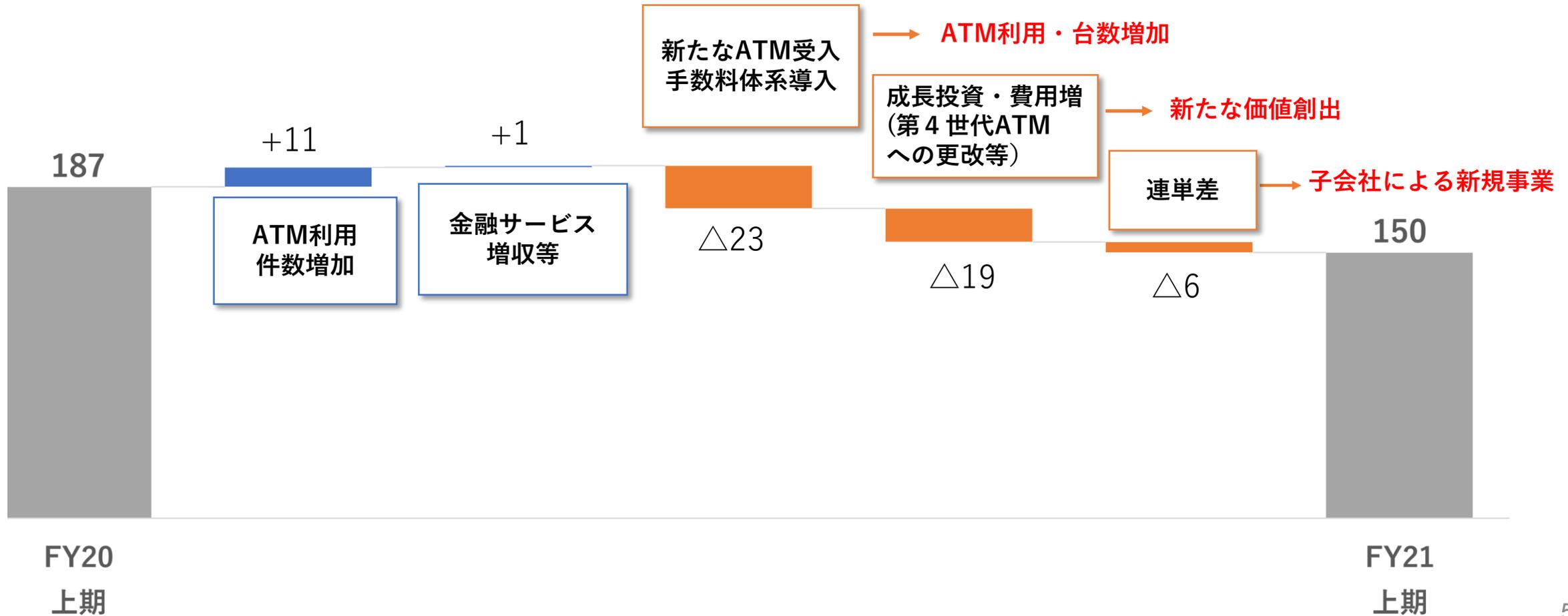


経常利益の前年度差異（概算）〔連結〕

- **ATM利用件数増加も、新たなATM受入手数料体系の導入及び成長投資等に関連する費用増を主因に経常利益は△約37億円**

（単位：億円）

成長のための布石



損益状況〔セブン銀行単体〕

- 【前年比】 収益は前年比微減。先行投資等の影響により減益
- 【計画比】 収益はほぼ計画線。利益の上振れ理由は連結ダイジェスト（P.3）参照

		前年比	計画比
経常収益	546億円	△0.9%	+0.7%
経常費用	399億円	+6.9%	△4.3%
経常利益	147億円	△17.4%	+17.6%
純利益	100億円	△18.6%	+16.2%
EBITDA	219億円	△9.1%	+8.9%

主要事業会社毎の損益状況〔各社単体・連結調整前〕

(単位：百万円)

	国内子会社		海外子会社	
	バンク・ ビジネスファクトリー	セブン・ ペイメントサービス	FCTI	ATMi
	【事務受託事業】	【送金・決済事業】	【米国ATM運営事業】	【インドネシアATM 運営事業】
経常収益	938	207	11,525	585
(前年差)	+77	+30	△1,139	+431
経常利益	△78	49	1,501	167
(前年差)	△63	+63	+35	+130
当期利益	△53	41	1,461	167
(前年差)	△38	+55	+1	+130

増収・減益

増収も事業拡大に向けた先行支出により減益

増収・増益

「ATM受取」が順調に拡大

減収・増益

低採算ATM撤去により採算性を改善

増収・増益

事業が軌道化。ATM大幅設置拡大

注) 為替レート 100インドネシアルピア 2021年3月期上期実績=0.744円、2022年3月期上期実績=0.755円

財務状況〔連結〕

貸借対照表（2021年9月末）

（単位：億円）

現金預け金 （ATM装填用等）	9,344	預金	7,723
		（うち個人預金	5,369）
有価証券	729	社債	1,050
ATM仮払金	846	ATM仮受金	473
その他	1,008	その他	282
		純資産	2,399

資産 11,927

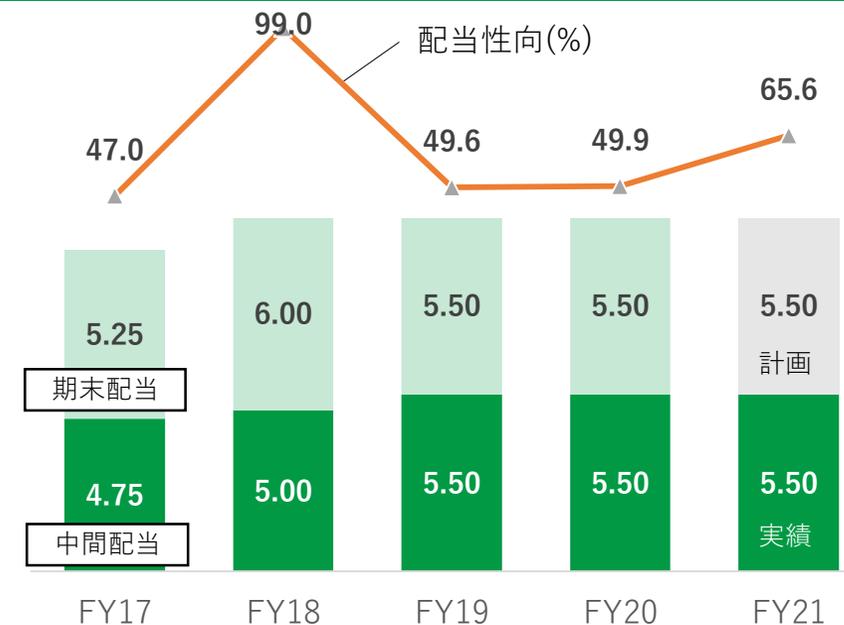
負債 + 純資産 11,927

その他財務情報

■ 連結自己資本比率
49.30%（速報値）

■ 格付（長期）
S & P「A」 / R & I「AA-」

配当実績



業績予想

2022年3月期 通期予想〔連結〕

経常収益	1,376 億円
経常利益	283 億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	197 億円

➤ 通期計画は変更なし

- ・ 第2四半期までは費用の下振れを除けばほぼ計画線
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の収束が不透明なため、業績予想は据え置き

※ 下期計画値における連結損益の為替レートは実勢相場を踏まえ、1米ドル=108.00円に修正（修正前：103.00円）

2022年3月期 配当予想

➤ 当初計画より変更なし

- ・ 中間配当1株あたり5.50円（期末配当5.50円、年間11円を計画）

02 中期経営計画の進捗

中期経営計画（2021年度～2025年度）の全体像

【中期経営計画資料再掲】

「成長戦略」「社会課題解決への貢献」「企業変革」を柱に、第2の成長を具体化させる

成長戦略

現金プラットフォームからATM+への進化

強みを活かしATMに次ぐ成長領域を拡大（事業の多角化）

	中核	ATMプラットフォーム戦略
国内事業	成長	リテール戦略
		法人戦略
海外事業		海外戦略

社会課題解決への貢献

サステナビリティ推進の基本方針・体制の見直し

5つの重点課題への取組みをさらに発展

環境課題解決に向けたグループ・委託先との協働

企業変革

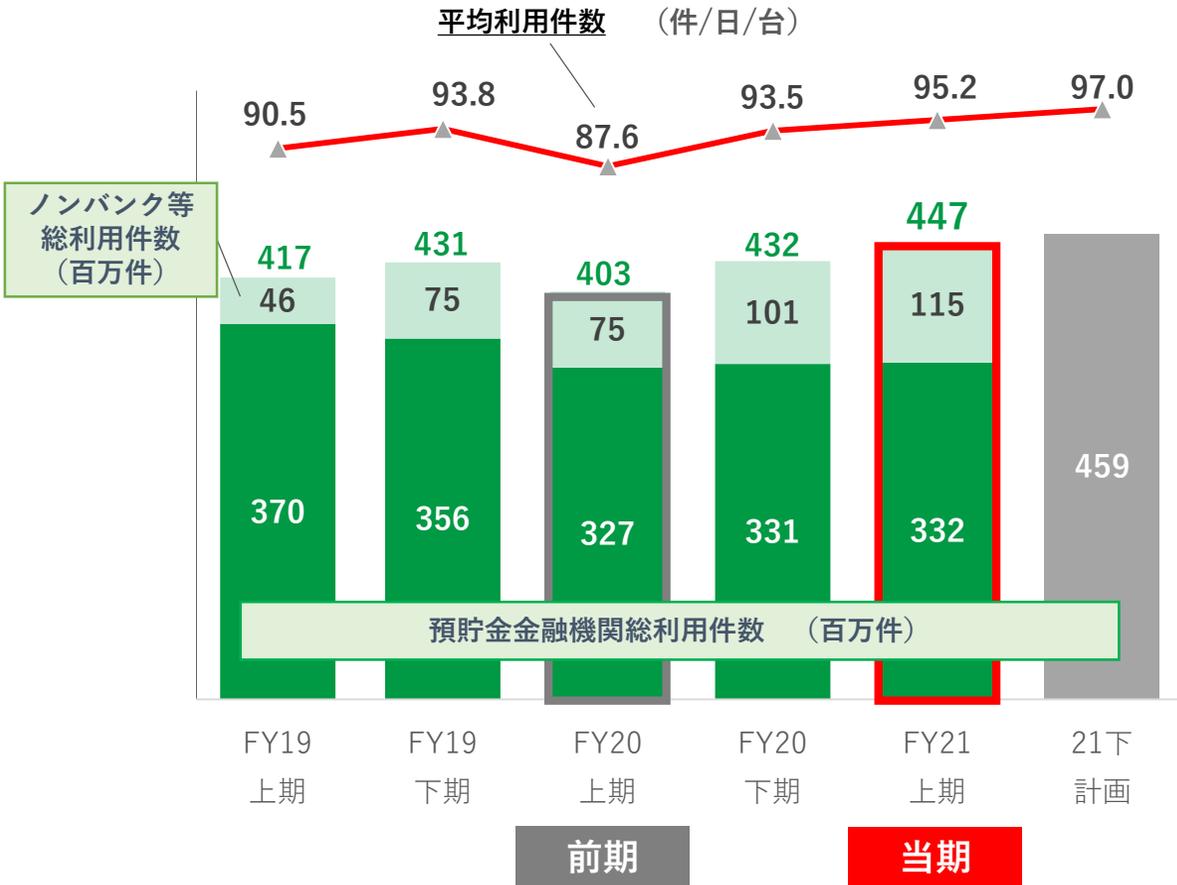
自律型人材が活躍できる組織への変革

データ利活用、効率化を意識したビジネスモデル・プロセスの変革

成長戦略（ATMプラットフォーム戦略①） 主要計数

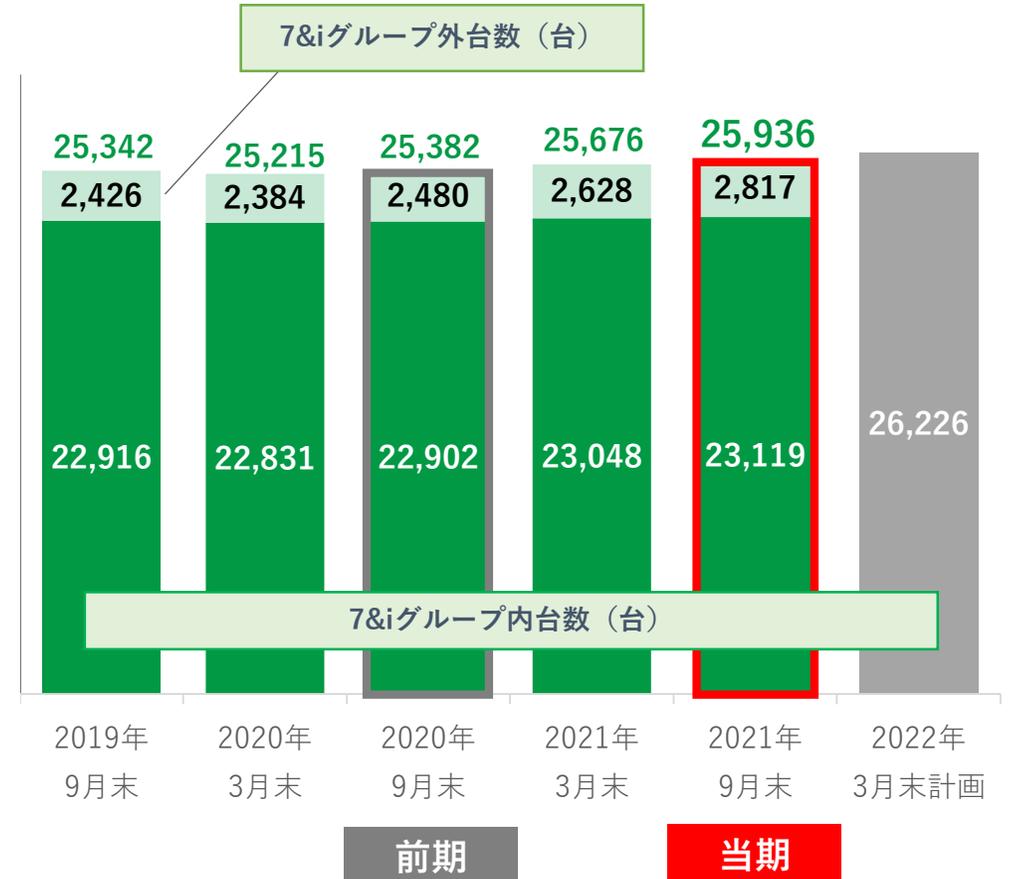
ATM利用件数の推移

平均利用件数：+8%、総利用件数：+10%



ATM台数の推移

+554台（グループ内+217台、グループ外+337台）



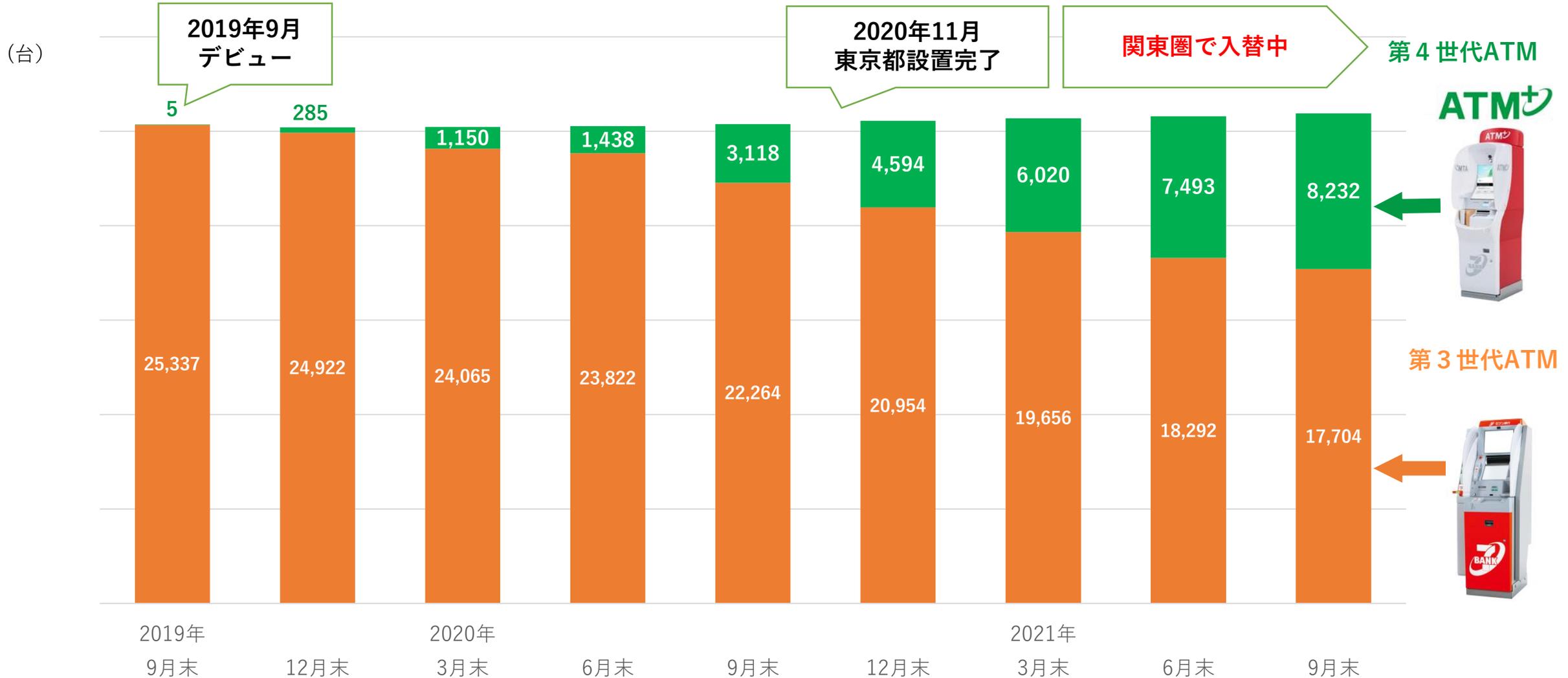
注1) ATM総利用件数、平均利用件数には残高照会、電子マネーチャージ、暗証番号変更、利用限度額変更等を含まず

注2) 本資料におけるノンバンク等は、証券会社、生命保険会社、クレジット会社、信販会社、消費者金融会社、コード決済事業会社等の合計

注3) FY21上期 ATM受入手数料単価 109.8円 ※ ATM受入手数料単価は、ATM受入手数料÷（総利用件数－ATM受入手数料収入を伴わない利用件数<売上入金等>）で算出

成長戦略（ATMプラットフォーム戦略②）

第4世代ATMの設置を拡大。3割以上の入替が完了



成長戦略 (ATMプラットフォーム戦略③)

ATM認証の大規模実証実験を開始

■ 2021年9月より都内特定エリアの第4世代ATM約1,000台で静岡銀行の住所変更等届出手続き受付を開始



第4世代ATMトップ画面



↑ 手続きはこちらから

手続きの流れ





オンライン本人認証サービス
「proost (プルースト)」を実装

(連結子会社ACSiON (アクション) が提供)

【 今後の拡大予定 】

銀行口座開設

サービス会員登録

ホテルの事前チェックイン

など

注) QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その想いを超え、日常のみらいへ。

ATMの安心・安全はさらにサービス範囲を拡大

成長戦略（ATMプラットフォーム戦略④）

マイナンバーカードの健康保険証利用の申し込みを開始（2021年3月～）

2021年10月20日～
政府はマイナンバーカードを
健康保険証として本格利用開始

■ ATMでマイナンバーカードを読取り簡単に申し込み



全てのセブン銀行ATMで手続きが可能

注) 第3世代ATMも利用可能

その想いを超え、日常のみらいへ。

行政・医療分野での機能提供を拡大

成長戦略（ATMプラットフォーム戦略⑤）

ATMの運営代替やグループ外への設置を拡大

- 福島県内のヨークベニマル店舗にて東邦銀行とATM共同利用開始



- 東武鉄道各駅へのATM設置を開始



その想いを超え、日常のみらいへ。

いつでも、どこでも使えるセブン銀行ATMはさらに拡大

「成長戦略」「社会課題解決への貢献」「企業変革」を柱に、第2の成長を具体化させる

成長戦略

現金プラットフォームからATM+への進化

強みを活かしATMに次ぐ成長領域を拡大（事業の多角化）

	中核	ATMプラットフォーム戦略
国内事業	成長	リテール戦略
		法人戦略
海外事業		海外戦略

社会課題解決への貢献

サステナビリティ推進の基本方針・体制の見直し

5つの重点課題への取組みをさらに発展

環境課題解決に向けたグループ・委託先との協働

企業変革

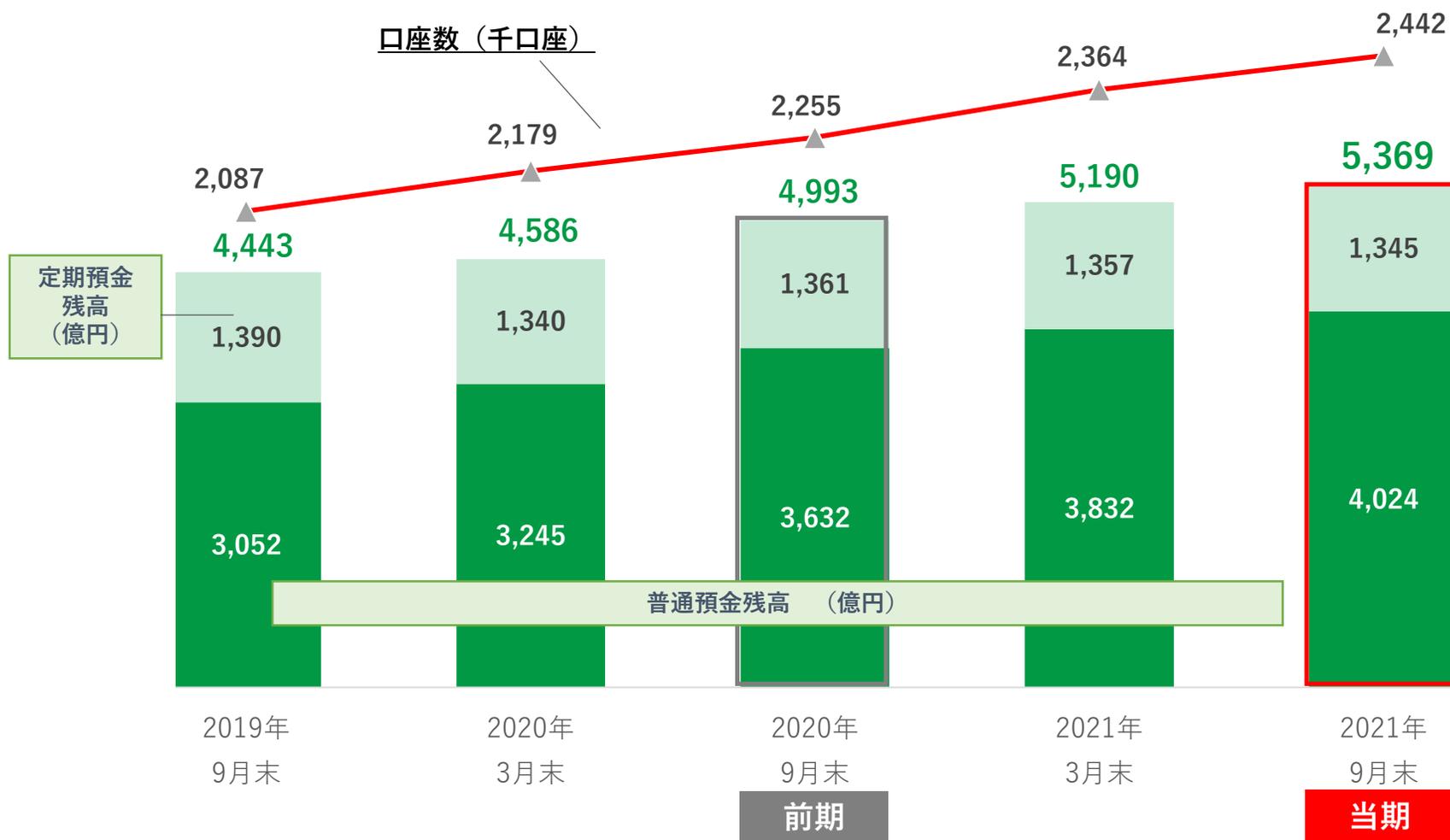
自律型人材が活躍できる組織への変革

データ利活用、効率化を意識したビジネスモデル・プロセスの変革

成長戦略（リテール戦略① 預金主要計数）

口座数と預金残高の推移（個人）

■ 口座数・預金残高ともに順調に増加



News !
「Myセブン銀行」アプリが「Support DX Award2021」を受賞



1,400
1,300
1,200
1,100
1,000

成長戦略（リテール戦略② 金融サービス主要計数）

個人向けローンサービス

■ 商品性改善で大幅増 **+13%**

注) 含Credd Finance提供サービス

期末残高（億円）

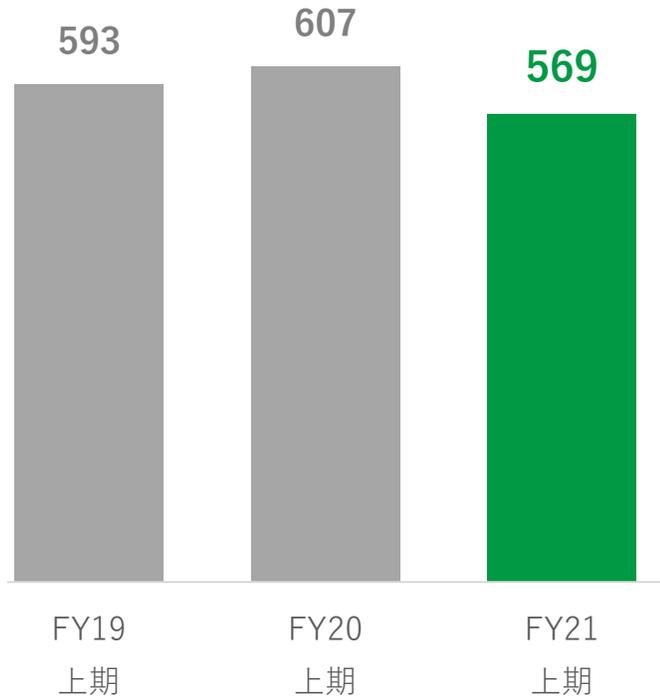


海外送金サービス

■ 入国規制により利用者数が減少 **▲6%**

注) 含セブン・グローバルレミット提供サービス

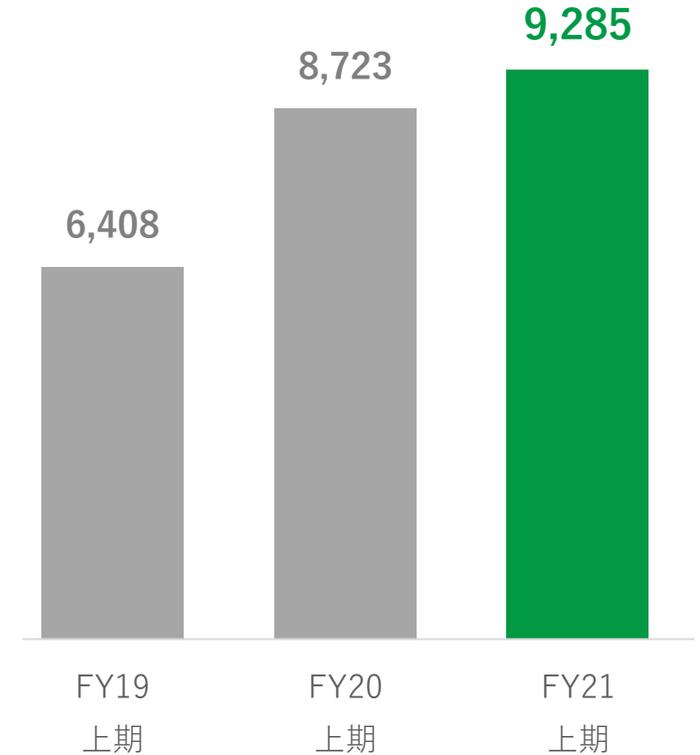
取引件数（千件）



デビットサービス

■ キャッシュレス進行に伴う取引増 **+6%**

取引件数（千件）



成長戦略（リテール戦略③）

「セブン銀行後払いサービス」を開始

- A T Mでの現金チャージ（前払い）に加え、少額・短期の「後払い」も可能に外部事業者（プリペイドカード発行者等）向けに提供開始

【スキーム図】

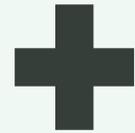


第一弾として「カムム」が発行するプリペイドカード「バンドルカード」に提供



これまでの

カードローンの与信ノウハウ



今回の

小口・短期のEC与信ノウハウ

その想いを超え、日常のみらいへ。

様々なお買い物スタイルにあわせた金融サービスを拡大中

成長戦略（リテール戦略④）

外国人居住者向ビジネスを多層的に展開

日本での生活資金を支援



専用クレジットカード

Sendy Credit Card

2020年8月～



目的別ローン

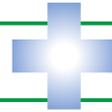
Sendy Personal Loan

2020年10月～



郷里への送金を支援

セブン銀行海外送金サービス



銀行口座がなくても
アプリでかんたんに送金

海外送金サービス



2021年3月～



セブン銀行ATMで
いつでも現金チャージ

アカウント残高から
いつでも海外送金

ベトナムにいる受取人の
銀行口座へ入金

スマホで
現金をデジタル化

簡単操作
多言語対応

リアルタイムレート
※事前にアプリから受取人を
登録する必要があります

<多言語に対応>

ATM(12言語)



コンタクトセンター(10言語)



一部

その想いを超え、日常のみらいへ。

外国人居住者の方の暮らしをもっと豊かに。

「成長戦略」「社会課題解決への貢献」「企業変革」を柱に、第2の成長を具体化させる

成長戦略

現金プラットフォームからATM+への進化

強みを活かしATMに次ぐ成長領域を拡大（事業の多角化）

国内事業	中核	ATMプラットフォーム戦略
	成長	リテール戦略
海外事業		

社会課題解決への貢献

サステナビリティ推進の基本方針・体制の見直し

5つの重点課題への取組みをさらに発展

環境課題解決に向けたグループ・委託先との協働

企業変革

自律型人材が活躍できる組織への変革

データ利活用、効率化を意識したビジネスモデル・プロセスの変革

B to B : ATM受取サービス

セブン・ペイメントサービス

■ 多様なATM受取のニーズに対応し、用途は益々拡大



返金



キャンペーン
当選金



謝礼金
・お祝い



経費・交通
費支払い



前払賃金
・報酬

...



セブン・ペイメントサービス

ATM受取



企業から個人へ
銀行口座不要の送金サービス

働く→給与受取を働き手自身がデザインできるインフラを提供

前払賃金の事例

働く

勤怠実績を登録
前払可能額確定



前払申請

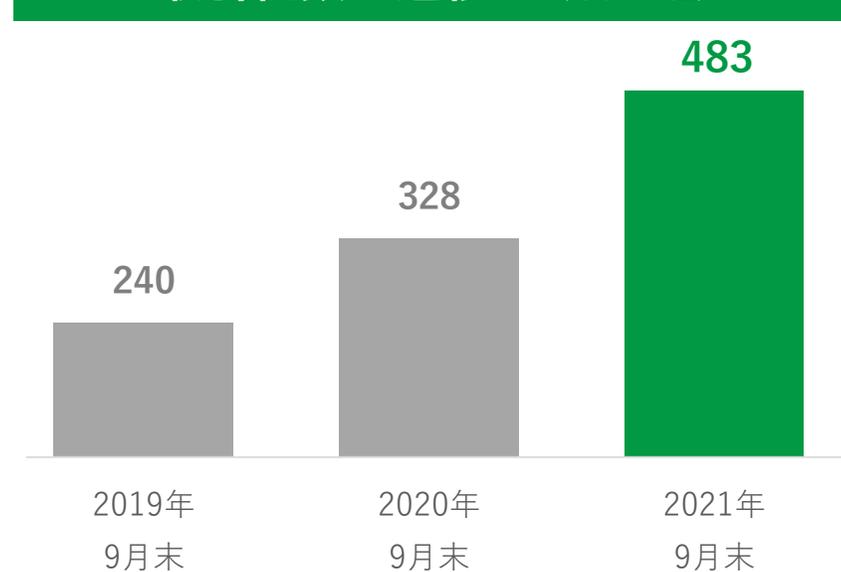
スマホで受取申請
銀行口座は不要



現金受取

ATMで即時受取
原則24h365d受取

取引社数の遷移 (単位：社)



その想いを超え、日常のみらいへ。

「かんたん送金・いつでも受取」はさまざまな利用シーンへ。

B to B to X:プラットフォームビジネスの進捗（受託ビジネス）



■ セブン銀行で蓄積したノウハウを生かし、マネー・ローンダリング対策、非対面でのDX推進を支援

最近のニュース・リリース

2021年4月

ソニー銀行へオンライン口座開設サービスを提供
～オンライン口座開設の事務受託と事務処理システムを一体で提供～

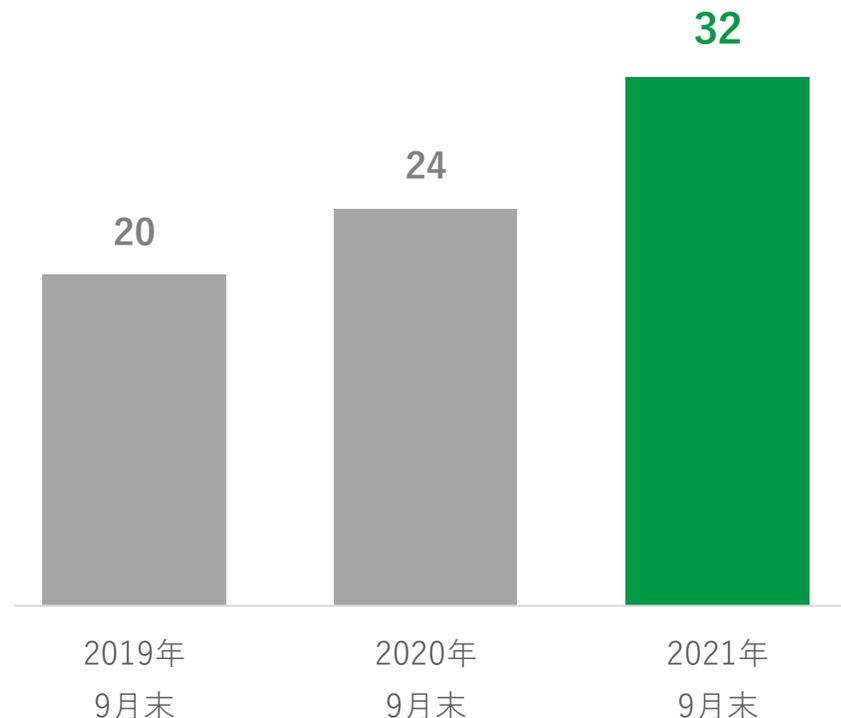
2021年4月

九州・沖縄地方7銀行へ
マネー・ローンダリング対策サービスを提供

2020年8月

住信 SBI ネット銀行「法人オンライン口座開設」
サービスの事務を受託
～eKYC 機能を活用し最短翌日に法人口座開設が可能に～

取引社数の遷移（単位：社）



その想いを超え、日常のみらいへ。

金融機関の合理化・お客さまの利便性向上を支援

中期経営計画（2021年度～2025年度）の全体像

【中期経営計画資料再掲】

「成長戦略」「社会課題解決への貢献」「企業変革」を柱に、第2の成長を具体化させる

成長戦略

現金プラットフォームからATM+への進化

強みを活かしATMに次ぐ成長領域を拡大（事業の多角化）

国内事業	中核	ATMプラットフォーム戦略
	成長	リテール戦略
		法人戦略
海外事業	海外戦略	

社会課題解決への貢献

サステナビリティ推進の基本方針・体制の見直し

5つの重点課題への取組みをさらに発展

環境課題解決に向けたグループ・委託先との協働

企業変革

自律型人材が活躍できる組織への変革

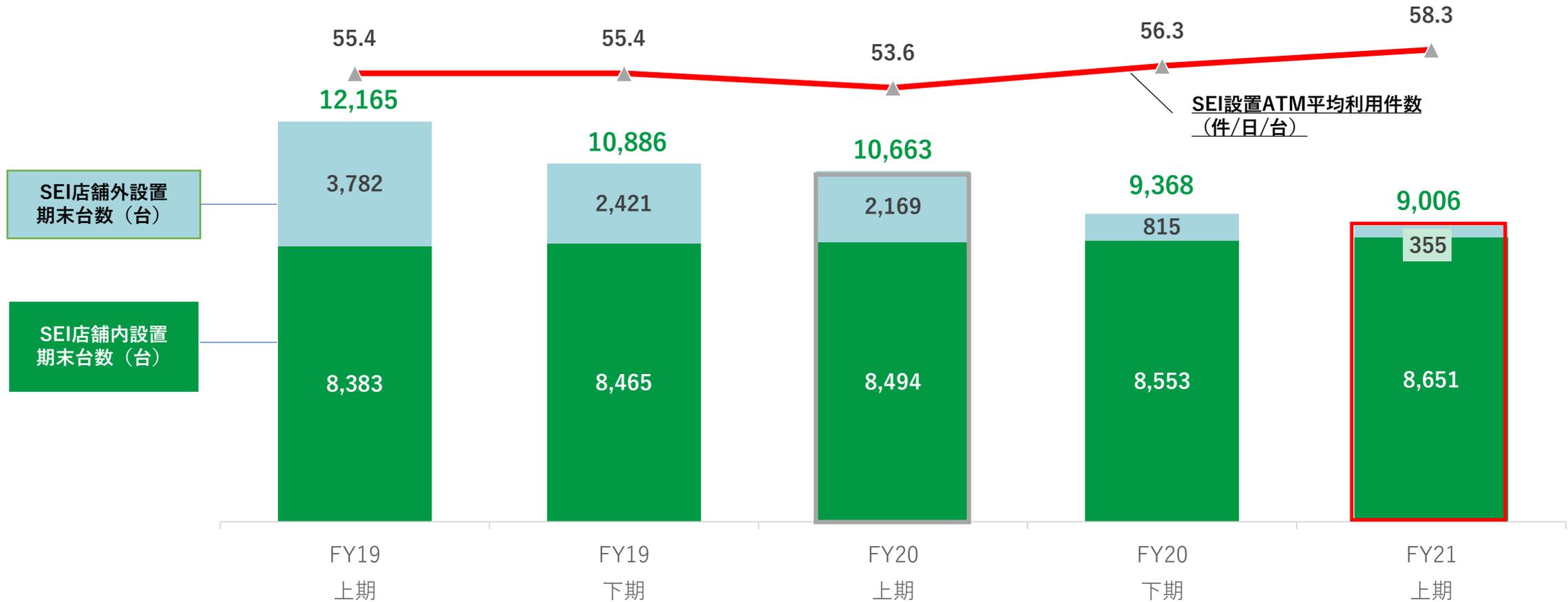
データ利活用、効率化を意識したビジネスモデル・プロセスの変革

成長戦略（海外戦略① 米国）

ATM台数・利用件数推移



■ 人流回帰とともに利用件数は安定推移。SEI店舗外設置ATMの撤去も進行



注1) 米国のATM利用件数には残高照会を含む

注2) 上期 (1-6月)、下期 (7-12月)

2021年9末台数は9,041台 (速報値)

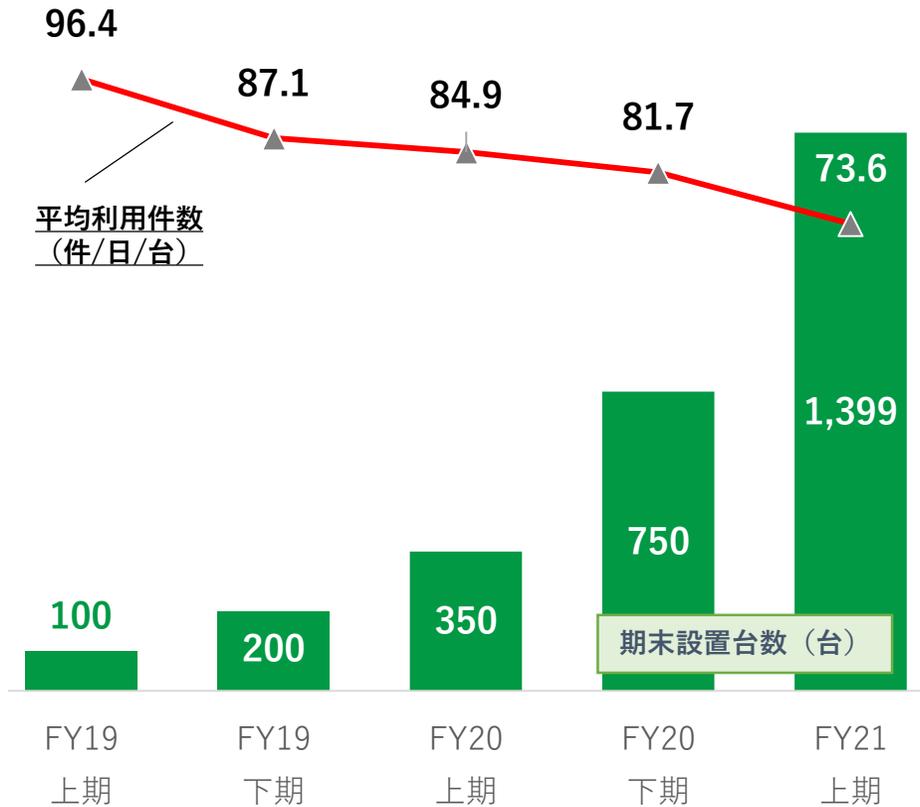
成長戦略（海外戦略② インドネシア・フィリピン）

インドネシア



■ 事業が軌道化。ATM設置を加速

～ 設置初期のATM比率が高く平均利用件数は低下



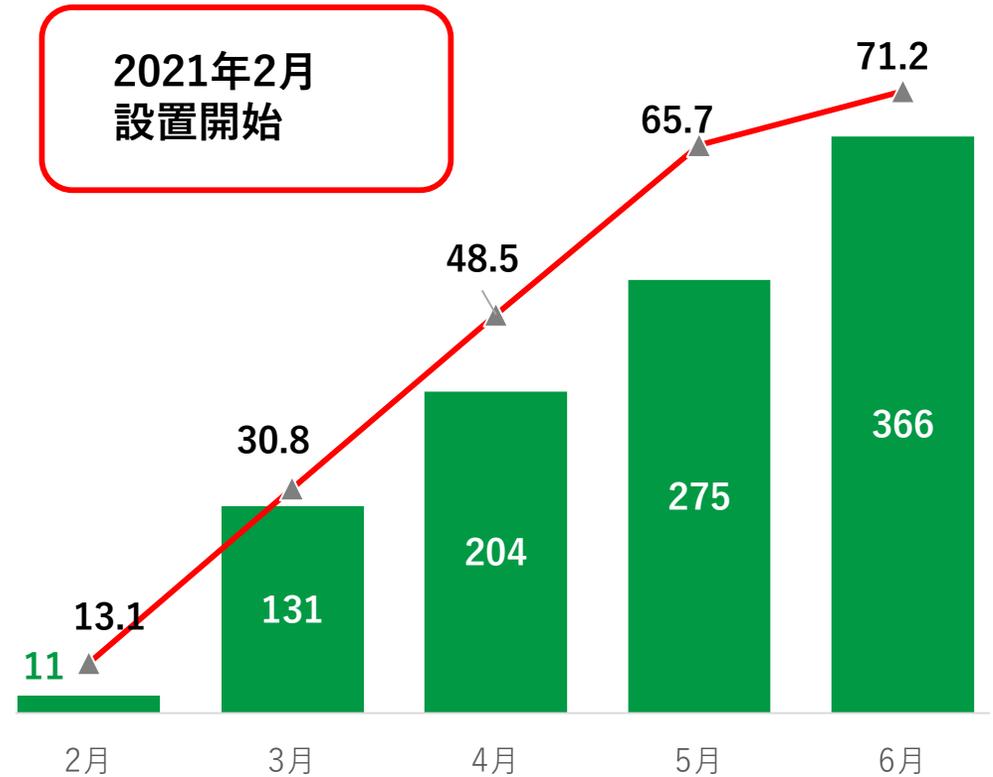
2021年9月末台数は1,763台（速報値）

注）上期（1-6月）、下期（7-12月）

フィリピン



■ ATM設置・利用件数とも順調に拡大



2021年9月末台数は678台（速報値）

中期経営計画（2021年度～2025年度）の全体像

【中期経営計画資料再掲】

「成長戦略」「社会課題解決への貢献」「企業変革」を柱に、第2の成長を具体化させる

成長戦略

現金プラットフォームからATM+への進化

強みを活かしATMに次ぐ成長領域を拡大（事業の多角化）

国内事業	中核	ATMプラットフォーム戦略
	成長	リテール戦略
		法人戦略
海外事業	海外戦略	

社会課題解決への貢献

サステナビリティ推進の基本方針・体制の見直し

5つの重点課題への取組みをさらに発展

環境課題解決に向けたグループ・委託先との協働

企業変革

自律型人材が活躍できる組織への変革

データ利活用、効率化を意識したビジネスモデル・プロセスの変革

社会課題解決への貢献

セブン銀行のサステナビリティへの取組は新たなステージへ

5つの重点課題の推進

1. 安心安全な決済インフラの提供



2. 新しい金融サービスを通じた生活創造



3. 誰もが活躍できる社会づくり



4. 環境負荷の低減



5. 多文化共生の実現



社員自発型の社会貢献活動を開始

サステナビリティを学ぶ大学生と10のテーマでワークショップを開催。学びを生かし、社会課題の解決へ





03 APPENDIX

損益計算書<連結>

(単位：億円)

	2021年3月期		2022年3月期				
	実績		上期実績	計画			
	通期	上期		前年差異	計画差異	通期	上期
経常収益	1,372	683	674	△9	8	1,376	666
経常費用	1,016	495	523	28	△16	1,092	539
経常利益	356	187	150	△37	23	283	127
親会社株主に帰属する 純利益	259	142	108	△34	19	197	89

損益計算書<セブン銀行単体>

(単位：億円)

	2021年3月期		2022年3月期				
	実績					計画	
	通期	上期	上期実績	前年差異	計画差異	通期	上期
経常収益	1,116	551	546	△5	4	1,109	542
うちATM受入手数料	993	490	482	△8	1	981	481
経常費用	770	373	399	26	△18	836	417
うち資金調達費用	5	2	2	0	0	5	2
うちATM設置支払手数料	159	78	82	4	2	161	80
うち業務委託費	209	101	106	5	△5	223	111
うち保守管理費	38	19	19	0	△1	39	20
うち減価償却費	130	62	72	10	△4	157	76
経常利益	345	178	147	△31	22	273	125
特別損益	△7	0	△1	△1	△1	0	0
法人税等合計	180	54	44	△10	6	83	38
純利益	158	123	100	△23	14	189	86
EBITDA	476	241	219	△22	18	431	201
期末ATM設置台数 (台)	25,676	25,382	25,936	554	△14	26,226	25,950
ATM受入手数料単価 (円)	121.4	124.4	109.8	△14.6	△1.1	110.9	110.9
平均利用件数 (件/台/日)	90.5	87.6	95.2	7.6	1.3	95.5	93.9
総利用件数 (百万件)	836	403	447	44	5	902	442

損益計算書<FCTI単体>

(単位：百万米\$)

	2020年12月期		2021年12月期						
	実績		上期実績 (1-6月)	前年差異		計画差異		計画	
	通期	上期		通期	上期	通期	上期		
経常収益	227.0	117.0	106.8	△10.2	5.2	210.3	101.6		
経常費用	204.1	103.4	92.9	△10.5	1.4	188.4	91.5		
うち資金調達費用	17.1	10.2	7.6	△2.6	1.4	12.3	6.2		
うちATM設置支払手数料	115.8	58.2	55.0	△3.2	1.6	109.6	53.4		
うち業務委託費	15.5	8.1	7.0	△1.1	0.6	12.8	6.4		
うち保守管理費	16.0	8.1	6.1	△2.0	0.7	11.7	5.4		
うち減価償却費	6.7	3.3	3.1	△0.2	△0.3	6.9	3.4		
経常利益	22.8	13.5	13.9	0.4	3.8	21.8	10.1		
特別損益	2.1	0.0	△0.1	△0.1	△0.1	0	0		
純利益	24.6	13.4	13.5	0.1	3.5	21.7	10.0		
EBITDA	29.6	16.8	17.0	0.2	3.4	28.9	13.6		
期末ATM設置台数 (台)	9,368	10,663	9,006	△1,657	390	8,664	8,616		
うちSEI設置台数	8,553	8,494	8,651	157	35	8,664	8,616		
平均利用件数 (件/台/日)	48.8	45.1	54.1	9.0	△0.7	56.1	54.8		
うちSEI設置	56.3	53.6	58.3	4.7	4.3	56.9	54.0		
総利用件数 (百万件)	183.1	88.2	91.8	3.6	5.2	179.0	86.6		

損益計算書<その他子会社>

(単位：百万円)



	2021年3月期		2022年3月期				
	実績		上期実績	計画			
	通期	上期		前年差異	計画差異	通期	上期
経常収益	2,025	861	938	77	△13	2,130	951
経常費用	1,804	877	1,016	139	71	1,920	945
経常利益	221	△15	△78	△63	△84	210	6
純利益	144	△15	△53	△38	△57	147	4



	2021年3月期		2022年3月期				
	実績		上期実績	計画			
	通期	上期		前年差異	計画差異	通期	上期
経常収益	369	177	207	30	△23	521	230
経常費用	347	191	157	△34	△81	518	238
経常利益	22	△14	49	63	56	3	△7
純利益	16	△14	41	55	48	2	△7

損益計算書<その他子会社>

(単位：百万円)



	2020年12月期		2021年12月期				
	実績		上期実績 (1月~6月)			計画	
	通期	上期	前年差異	計画差異	通期	上期	
経常収益	429	154	585	431	30	1,501	555
経常費用	300	116	417	301	△114	1,287	531
経常利益	129	37	167	130	143	214	24
純利益	114	37	167	130	143	214	24



本資料には、株式会社セブン銀行及びその連結子会社等の業績に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、具体的な歴史的事実を除き、本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく予測等を基礎として記載されています。これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を置いています。これらの記述及び前提（仮定）は主観的なものであり、かつ、様々なリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想等とは異なる結果となる可能性があります。かかるリスク及び不確実性には、システム障害、災害、犯罪、その他事業を取り巻く様々なリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また、本資料に含まれる当社及びその連結子会社等以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。なお、本資料に関する全ての著作権その他の権利は当社に属します。